

京柔整会報

機関誌 152号



就任のご挨拶

次の世代に誇りと自信を持って引き継ぐ「覚悟」

会長 長尾 淳彦

定時総会

令和元年 定時総会 懇親会開催
役員選任選挙 当選者決まる

公益社団法人 京都府柔道整復師会

令和 元年 7月20日





柔道整復師を目指そう

活躍できる

医療・スポーツ・福祉業界で



柔道整復科 3年制

I部 [昼間] 午前集中コース
午後集中コース

目指す資格 ▶ 柔道整復師 (国家資格)

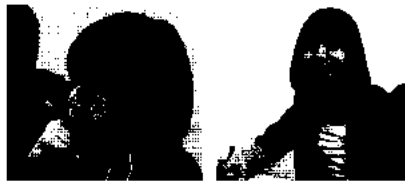
柔道整復師は骨折、脱臼、ねんざなどのケガの施術を行える数少ない資格です。また、資格取得後は接骨院などを独立開業できることも大きな魅力です。本校では、授業+aでスポーツの知識を身に付けることができる、多職種連携授業を行っております。卒業後はスポーツ現場で働くことも可能です。

毎年高い国家試験合格率

2019年3月合格実績

全国平均 86.1%
80名中71名合格
88.8%

1年から始まる 苦手克服の補講



京都医健スポーツ現場力アカデミー KISA

あなたの目指す未来に「スポーツ現場力」をプラス

柔道整復科
スポーツ現場力
スポーツ選手の「ケガに強い」
柔道整復師

京都で唯一!
京都府柔道整復師協会主催の
保険講習会
を学内で開催!

滋慶学園 総長杯 柔道大会

11 連覇達成



柔道部顧問

柔道整復科 学科長 柔道整復師
Minatoya Chikara 湊谷 知幹

柔道整復科 専任教員 柔道整復師
Utsumi Yuko 打味 裕子

京都医健はスポーツ・医療・福祉・美容のスペシャリストを育てます!

鍼灸科 午前集中コース 午後集中コース
I部 [昼間] 3年制

理学療法科 I部 [昼間] 4年制
II部 [夜間]

作業療法科 I部 [昼間] 4年制

視能訓練科 I部 [昼間] 3年制

スポーツ科学科 2年制

トータルビューティー科 2年制

言語聴覚科 I部 [昼間] 2年制
※大卒専修対象

社会福祉科 II部 [夜間] 1年制
※大卒専修対象

精神保健福祉科 II部 [夜間] 1年制
※大卒専修対象

学校法人滋慶京都学園

厚生労働大臣指定校

医健KEN 京都医健専門学校

0120-448-8088 ケータイからもOK! Eメール info@kyoto-iken.ac.jp

〒604-8203 京都市中京区衣掛町51-2

京都医健 で検索

HPはコチラから



目 次

●	就任のご挨拶 次の世代に誇りと自信を持って引き継ぐ「覚悟」 会長 長尾 淳彦	2
	日本柔道整復師会理事選挙理事選挙	3
●	就任のご挨拶	4
●	就任のご挨拶	5
●	就任のご挨拶	
	・総務部	6
	・保険部	7
	・経理部	8
	・広報部	9
	・学術部	10
	・事業部	11
	・総務部・保険部	12
	・監事	13
✿	役員選任に係る立会演説会及び令和元年度定時総会・懇親会	14
✿	役員・役職表	17
✿	第23回京柔整会ゴルフコンペ	17
✿	京都府柔道整復師会 新会館建設予定地での地鎮祭	18
✿	支部だより	
	・中京会開催	19
	・中丹支部保険講習会	19
①	会員の動静	20
✿	掲示板コーナー	20
■	編集後記	21

表紙の写真

天橋立

日本三景のひとつとして知られる京都府の天橋立は、天橋立ビューランドの「飛龍観」※からの股のぞき・袖のぞきが観光ポイントのひとつとなっている。天橋立は『丹後国風土記』にイザナギが天へ通うために作ったものがあるように、股のぞきを行うことで、天地が逆転し、細長く延びた松林が一瞬天にかかるような情景を愉しむことができる。これは吉田皆三によって明治後期ごろに観光事業活性化の一環として喧伝された手法で、観光客を通して広まったとされる。表紙写真を逆さに見ると…

※南から北を見た眺望のことをいいます。龍が天に昇るように見立てられることからこのように呼ばれます。



次の世代に誇りと自信を持って 引き継ぐ「覚悟」

— 引き継がれて100年、次の100年への襷 (タスキ) —



会 長 長 尾 淳 彦

令和元年6月9日 通常総会・役員改選において3期目の会長の職に就かせていただくこととなりました。4年前に掲げた最優先課題「柔道整復師の信頼の回復」。まず、京都府、京都市はじめ府内14市、10町、1村へ広報誌「京柔整会報」を配布し、「本会の活動」や「柔道整復師の仕事」などを周知していただくことから始めました。本会16支部の会合には地元の市長、町長、村長、区長様、市町村区議員の方々を招待してその地域で柔道整復師が何を出来るかを議論させていただきました。また、保険者側である国保連合会や協会けんぽ、健保連、労働局、損保会社とは勉強会や研修会を毎年数回開催し意見交換を密にして相互理解を深めました。距離感は縮められましたはまだまだ全幅の信頼とは言い難いところです。

「信頼の回復」のためには、「柔道整復師」のことを我々柔道整復師自身が外部の方々にきちんと説明できなければなりません。

公益社団法人の会員だけが行えてもその他大勢の会員外の柔道整復師が信頼を失墜するような行動をしては業界としての「信頼の回復」は出来ません。

資格としての成り立ちや歴史的背景と現状を正しい知識として持ち合わせていないと適切な説明は出来ません。そのために年二回の学術研修会を開催し、「柔道整復師」を徹底研究し伝えております。

本会主催の保険に係る講習会には近畿厚生局から講師が派遣され柔道整復療養費の受領委任の取扱いについて懇切丁寧に説明していただいております。このような講習会へは事前申し込みをしていただければ会員外の柔道整復師も参加出来ます。現に多くの会員外の柔道整復師が受講されています。その目的は京都府の就業柔道整復師全員が法令遵守を出来る業界統制力の構築のためです。

「利他の精神」の真逆の「利は我だけに」という守銭奴的な柔道整復師には業界から即退場していただきます。

私ども執行部はこの4年間、前述した「柔道整復師の信頼の回復」を合言葉に「公益社団法人京都府柔道整復師会」という団体の活動、「柔道整復師」という職業の内容を関係各層に認識していただくため担当理事が多くの時間を割いて説明してまいりました。

次は「柔道整復師」という人材資源をどう活用し活躍するステージを創るかの段階です。

医療・介護・福祉を含む老若男女の生活全般に係わり活躍できるステージを創ります。

柔道整復術が公認されたのが1920（大正9）年、柔道整復師法が単独法となったのが1970（昭和45）年です。東京オリンピック・パラリンピックが開催される来年2020年で公認100年、単独法50年の節目の年です。

「柔道整復」は日本で生まれ日本で育った「日本の伝統医療」です。

「柔道整復師」は日本国が認めて百年の資格です。

「柔道整復師」という職業を100年間引き継いでいただいた先人に感謝すると共に次の世代に誇りと自信を持って襷（タスキ）を引き継げるように公益社団法人京都府柔道整復師会執行部は一丸となり粉骨砕身努力することをお約束いたします。

今後とも会員の皆様並びに関係各位の皆様方のご理解ご協力をお願い申し上げまして、新しいスタートの新執行部代表としての挨拶といたします。

おめでとうございます

令和元年6月23日（日）に行われた公益社団法人日本柔道整復師会の理事選挙において、本会長尾淳彦会長が理事に再選されました。また2期目の学術教育部長に任命されました。益々のご活躍を祈念申し上げます。（広報部）



就任の挨拶



副会長
柴田宗宣

令和元年度の定時総会におきまして長尾淳彦新会長から副会長職を拝命させていただくことになりました北支部の柴田宗宣です。昭和59年に入会させていただき今年で36年目となります。その時、入会のご挨拶をさせていただきました円町の会館から数えて3つ目となる会館が来年1月に完成することになりました。東山の前会館維持管理費に多額の費用が必要になることが判明したことが発端となりました会館移転問題は、平成28年11月に千本松原の仮事務所に移転してから約2年半を経過して、新会館が西京極に完成することによりやっと終止符が打たれようとしています。新会館は3階4階のマンション賃貸収入だけでなく、2階の多目的ホールを利用した福祉事業や補助金事業、地域の企業や団体への貸し出し事業を実施して

会館維持管理費は新会館を利用した事業で賄い、会員の先生方に今以上の経済的負担がないように運営して参りたいと考えております。

また養成学校の乱立によって多くの柔道整復師が生まれ、心無い一部の柔道整復師のために療養費支払い審査の厳格化を招き、我々の業界全体の信頼まで失墜してしまいました。「柔道整復師の信頼の回復」のため、平成28年度には京都府や京都府警察との協定締結や京都府補助金事業、協力事業を実行させていただきました。これは京都府柔道整復師会という公益団体であったからこそ行政機関に信頼をいただき事業を実行することができたと考えております。それをさらに強化するために今年度新しい取り組みを企画しております。社団と社団外の区別を行政機関に強くアピールするだけでなく一般の府民・市民に対しても強くアピールして信頼の回復に取り組むたいと思っております。

微力ではございますが公益社団法人京都府柔道整復師会にとりまして戦力となる人材となるよう尽力いたしますので、諸先生方の更なるご指導とご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。ご挨拶とさせていただきます。

就任の挨拶



副会長
林 啓 史

令和元年は役員改選の年度であり、理事に立候補しましたところ、定数内の立候補者数で投票による役員選任ではなく、6月9日開催の定時総会で他の候補者とともに満場一致で信任を受け選任されました。出席された会員の先生方の真剣な眼差しに身が引き締まる思いでございました。総会を中断して開かれた理事会で長尾淳彦会長が選定され、その後、理事全員が副会長を含む執行役員としての役職が決定され私は副会長に留任となりました。会長を補完する等の包括的な任務と総務部、経理部、保険部を担当することになりました。

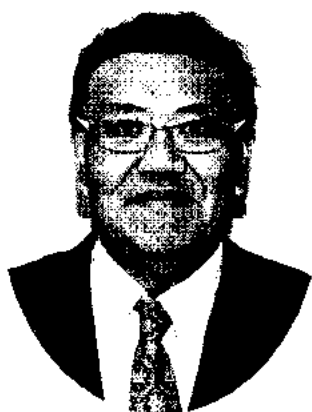
保険部につきましては長年保険部業務に携わってききましたので心得ておりますが、総務と経理部は直接的にかかわるのは初めてであります。この両部は団体組

織の基盤をなす部署で専門性が高く社会的に普遍性の高い業務であります。公益社団組織を管轄する国、自治体が制定する法律、規則、指針等に準拠する事柄が多く指導監督規制のもとで会の運営を図ることが必須となります。中田総務部長、谷山経理部長はベテランで専門性に長けておられ安心してまかせることができます。私としては両部門における公益社団特有の業務手法を習得し長年の経験で培ったマネジメント能力に付加させたいと考えております。保険部業務につきましては指導監督の立場ではなく、会員の声に耳をかたむけて本音をお聞きし会員の目線で現実的な対応を目指し、中村保険部長とともに業務に邁進する覚悟でおります。

平成13年から長年にわたり理事、執行役員に就役してまいりました。その経験が慣れとなり「流れない川の水は淀む」の弊害が出ないように、常に新任の精神を忘れないように戒め自己研鑽を積んできました。これから一層このてんを意識して職責を全うして参ります。

これまで、多忙にかまけて、重要な課題に集中してとことん突き詰めることができていないところを反省して、^{しゅくわ}宿痾のごとく抱える課題から一点を選び、それに集中して解決策を見いだしていくことを実行したいと考えております。日整の制度改革、教育改革、そして長尾会長が日整学術教育部長として中心となり始動させた「匠の技伝承」プロジェクトは柔道整復師の根幹にかかわる重要な事業であります。全面的に協力しなければなりません。一方では、今日明日を生きていかなければならない現実を勘案し、会員の先生方に寄り添う対策を常に考量していくことにお約束し、新任のご挨拶といたします。

総務部



総務部担当
理事 中田 康人

令和元年6月9日開催の本会定時総会におきまして理事に選任され、同日の臨時理事会で長尾淳彦会長から7期目の総務部長を拝命いたしました宇治支部の中田康人でございます。

期の初頭に当たり、会員各位や関係諸団体の皆様に多大なるご協力を賜りながら無事に昨期の職務を務めることができましたことを厚く御礼申し上げます。

さて、本会総務部はこの度の定款施行細則改正により、これまでの総務関連の作業のほか、柔道の普及推進事業を新たに受け持つことになりました。

今回の役員選任において先生方のお手元に届けた選挙広報に「永年（6期）に亘り総務部長として本会の事業運営に携わってきた実績と経験を活かして今後も本会の発展のため責務に当

たります。」などと偉そうなことを書きましたが、実績も経験も役に立たない新たな事業を担当することは不安なもの楽しみでもあります。

慣れ親しみすぎた感もあった総務部の仕事でしたが、今回の件で12年前の総務部長就任当時を思い出し、常に頭を使いながら柔道関連の事業を進めて行くことを心掛けて新鮮な気持ちで総務部長の任務を遂行していきたいと考えています。

幸いなことに昨期の事業部で柔道事業を担当していた兼田旭紘先生（中京支部）、山本俊広先生（下京南支部）、戸川和孝先生（伏見支部）が総務部員を引き受けてくださいましたし、本会の関係団体でもあります京都府柔道整復師柔道連盟会長の栗原壽雄先生は本業の方で昭和59年（1984年）から修業をさせていただいた師匠ですので、力強い限りです。今期は皆様のお力に頼りながらの柔道事業担当になると思いますが、なにとぞよろしくお願いいたします。

末筆ではございますが、今期も公益社団法人京都府柔道整復師会執行部の一員であることを意識して、長尾会長の下、本会の事業運営に尽力することをお約束いたします。そして、柔道整復師が直面している数々の課題により一層の対応をして参ります。また、この任期中に様々な本会行事に係る工程表を作成し、総務部の作業を後進に引き継ぐための準備を開始したいと考えておりますので、関係各位には今後ともご指導ご鞭撻をよろしくお願い申し上げます。

保 険 部



保険部担当
理事 中村 英 弘

この度、定時総会にて選任していただき理事として7期目の仕事をさせていただくことになりました、右京支部の中村英弘でございます。

前期の2年間は、保険部長として会務を果たしいろいろな勉強をさせていただいたことを感謝しております。

また、今期も2期目の保険部長を拝命することになり、更に勉強させていただき、会員の先生方のみならず日本の柔道整復師がいつまでも療養費の受領委任払い制度を堅持していけるよう、先生方とともに研鑽していきたいと思っております。

時代は変わり、平成から令和になった今年ですが、柔道整復師にとっての「平成」は、養成校の乱立に伴う柔道整復師の増加、それにより

施術所も急増し、過当競争の時代でありました。

(公社)日本柔道整復師会と厚生労働省とでなされました「制度改革」「教育改革」は、まさしく「令和」の新しい時代の幕開けとともに柔道整復業界にも新たな時代を迎えると確信しております。

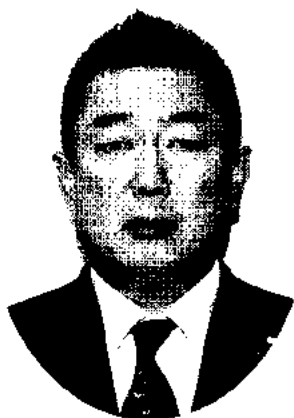
日本は、今後ますます高齢化社会になっていき、高齢者がさらに増加していきます。その日本でこれから柔道整復師としてどうしていくか、またどうしていけばよいかを考え、医療のみならず、介護・福祉の分野でも必要とされる医療人となっていかなければ、未来の柔道整復師像は見えてこないと思います。

柔道整復術を行うことはもちろんのこと、機能訓練指導員として機能訓練を行うことや実務経験5年で取得できる介護支援専門員(ケアマネジャー)として従事することで、患者さんの多角的なニーズに応えられる柔道整復師として活躍できる場を拓けていくことが大切になってくると思います。

柔道整復術公認100周年を迎え、今後100年も200年も国民に信頼され愛される柔道整復術を後世に伝え、街の中に接骨院がありつづけることが、現在の私たちの使命でもあると思っております。

これからも、先生方と同じ目線で保険に関する問題と向き合い、解決していきたく思っておりますので、先生方のご理解とご協力をお願いします。

経 理 部



経理部担当
理事 谷山和浩

この度の定時総会で理事に選任されました谷山です。

早いもので、私が京都府柔道整復師会に入会してから35年が経とうとしています。

経理部長の就任からも4年が経過し、この間、多くの経験をさせていただきました。

平成から令和へ元号も変わり、我々を取り巻く環境は大きく変わってきています。

来年1月には新しい会館が出来上がり、長尾淳彦会長の下、京都府柔道整復師会も新しい一步を踏み出す年です。

今一度、柔道整復師が一致団結し、知識、技術を向上させ、同じ理念で一丸となって、京都

府柔道整復師会を盛り上げていきたいと思っております。

経理としては、ここ数年、毎年度、各部予算のコストカットをお願いしてまいりましたところ、皆様のご理解とご協力のおかげで、今年度は収支のバランスがとれる見通しが立ってきました。

新会館の建設に際しても、無理なく安定した収支バランスが保てるよう、初期コスト、ランニングコストと収益性の両面から、無理のない計画とバランスの取れた方法で会館運営できるよう、取り組んでいきたいと思っております。収支がどのように変化しているか、毎月の理事会の収支報告の中で報告しており、今後も報告していきます。

また、京都府の会計監査も終わり、指摘された事項についても対応し、公益法人として適切に運営してまいります。

日本では東京オリンピックに加え、大阪万博の開催も決まり活気付いてきています。京都府柔道整復師会においても、明るい未来を見据え、今までの通り、長尾会長を支えられるよう力の限り尽くす決意しております。

役員・部員・会員の皆様方のご支援をいただいで責務を全うしたいと存じますので、何卒ご協力とご指導を賜りますようお願い申し上げます。

広 報 部



広報部担当
理事 中 川 稔 貴

この度は新元号令和となり、初めての選挙総会で理事に承認して頂きました。会員の皆様、ありがとうございました。長尾淳彦会長から広報部長を仰せつかり、3期6年 広報部長の経験をもとに気持ち新たに職務を全うして行く所存でございます。

また、会員の皆さまには仮会館でご不自由をお掛けしておりましたが、新会館は来年の1月には完成予定となりました。今しばらくよろしくお願いいたします。

京都府柔道整復師会のおかれている立場は、個人契約・他団体の一部柔道整復師による行き過ぎた広告や宣伝で府民・市民に誤解を与え信用を失っている状態です。

「一人一人が柔道整復師を生業として生活ができる環境の手助け」

船井総研の船井幸雄さんが何十年も前におっしゃっておられた「エゴ（自我）からエヴァ（互惠）への道」の「エゴ」のごとく、自分だけの利益を優先するエゴイストな柔道整復師が増えているのが現実です。しかし患者さんを中心とした施術を行い、柔道整復術が皆さまから本当に必要とされる事が大切だと思います。

しかし、この業界の業態を死守するためには他団体と個人の垣根を越えて、柔道整復師全員が纏まるのが「エヴァ」な行動ですが、至難の技とされます。従っていかにして、柔道整復師イコール日本柔道整復師会会員、京都府柔道整復師会会員の構図を築くかが急務となっています。本会会員とその他の柔道整復師の差別化と優位性を掲げ、本会入会を促す行動を起こさなくてはなりません。数字での見える化や、事務効率などあらゆる面での検討が大切だと思います。

本会の長尾淳彦会長は日本柔道整復師会の理事として業界全体の動向も担っておられます。本会の理事者で、日整に対しての要望や答申を検討してまいりたいと思います。皆様のお知恵、情報などをお届け下さいますようお願いいたします。

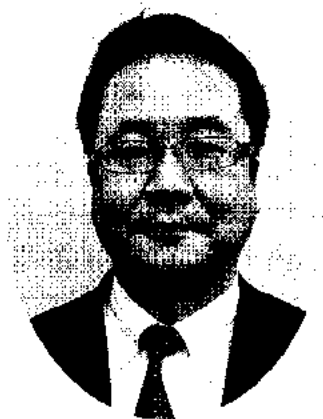
広報部としましては、公益性のある広報活動、取材の企画と内容を提案して読んでもらえる、読みたいと思って頂けるさらなる会報誌内容の充実を心掛けます。そして大切な情報を迅速に伝えるために、各部と事務局との連携をもって本会ホームページやSNS等、ITを活用した伝達方法を提案してまいります。

広報は会員の皆様の相互発信と情報をお伝えする事も大切と考えております。皆様のご意見とご投稿を広報部にお届けして頂きますよう宜しくお願いします。また取材などのご理解とご協力をあわせて、お願いいたします。

最後に、今号で一緒に仕事をしてきた西京支部 梅谷慎二先生が広報部を勇退されました。6年間、ありがとうございました。そして、新たに伏見支部 大西寛美先生が広報部員としてお手伝いをしていただきます。よろしくお願い申し上げます。

今期も職務に邁進していく所存です。ご支援ご指導のほどよろしくお願い申し上げます。ご挨拶とさせていただきます。

学 術 部



学術部担当
理事 田 中 弘 昭

令和元年の定時総会におきまして理事に選任され、長尾淳彦会長より3期目の学術部担当を拝命いたしました。

平成より令和に元号が変わり、気分を一新して令和の第一歩を踏み出す所存です。

先生方も心待ちにされています新会館は来年1月頃に完成予定です。京都府柔道整復師会も幸先のよいスタートとなることを願っております。

ます。

さて、今年は日本古来の伝統医療である柔道整復術が国から公認され、100年の節目を迎えます。それに伴い、日整が始めた「匠の技 伝承プロジェクト」には、50名の募集人数がたった2日程度で定員に達してしまったくらいの人気があったと聞いております。骨折や脱臼の取り扱い件数が減少している中で、骨折、脱臼治療の確かな知識と技術を継承し、柔道整復業務を通して地域に役立ちたいと考えておられる先生も多数おられる事が判明し、喜ばしいばかりです。

我々、学術部も先生方のお役にたてるような内容や、興味のある分野を取り入れての学会や講習会等を開催していきたいと考えております。

最後に、会員の先生方や本会の発展の為、学術部で出来る事は精一杯頑張っていく所存でございます。

今後とも、ご指導ご協力の程、宜しく願い申し上げますと共に会員諸先生方の益々のご健勝とご活躍をご祈念申し上げます。

事業部



事業部担当
理事 安本 彰 吾

盛夏の候 会員の皆さまにおかれましてはますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

この度、事業部長を務めさせていただくことになりました城陽支部の安本彰吾です。

平成 29 年から理事として本会の運営に携わり、保険副部長として拝命されました。至らぬ点多々ありましたが、諸先輩方のご指導と会員の皆さまの支えにより、遂行することができました。この場をお借りしまして感謝申し上げます。

事業部は柔道やバレーボールなどのスポーツ大会・市民スポーツフェスティバルなどへの隊

員の派遣、関係機関・団体と合同で行う「京都府総合防災訓練」への参加や、京都府内の医療関係各団体の主催する医療推進協議会のイベントにおいてブース出展を予定しております。イベント会場に出向いていくと、市民の声が直接耳に入ってきます。業界のことをとても評価してくださっている声もあれば、耳をふさぎたくなるような声もあります。こういった市民の声を漏れなく拾い上げ業界の問題点を洗い出せるように努めてまいります。

また、令和 2 年 1 月には右京区西京極総合運動公園の隣地に新しい会館が完成し、移転する予定であります。全国的にもこれほどの規模の競技場のそばに医療関係機関の事務所があることは極めて稀であります。この地の利と本会の誇るマンパワーを駆使して、さまざまな行事に参画できればと思っておりますので、その際は忌憚ないご意見をお寄せください。

新しい令和の時代、社会変化は目まぐるしいものであります。私たち柔道整復師がこれからの新しい時代を生き抜いていくためには、大きなアンテナを各自で備え、情報を皆で共有し、共に実行に移すことが重要です。

本会の発展が会員の皆さまの発展に直結いたします。何卒、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

総務部・保険部



総務部・保険部担当（副部長）
理事 今井 雅 浩

令和元年定時総会におきまして理事に信任いただき誠にありがとうございました。

平成という時代は柔道整復師にとって非常に厳しい時代でした。ターニングポイントとなったのは福岡裁判です。養成校の乱立で柔道整復師が加速度的に増え、その結果施術所も増加し、過当競争、収入減、不正請求、柔整バッシングに繋がりました。そして料金算定の改悪、保険取扱い事務の煩雑化、支給基準の厳格化の傾向が続き、また保険者の受診抑制に繋がる患者調査、疑義返戻が急増し、施術以外の膨大な事務仕事や患者数の減少で疲弊しているのが業界の実情ではないでしょうか。従来の徒弟制度は崩壊し、十分な研修をせずに開業、個人契約者ばかりが増え、公益社団の組織率は低下の一

途を辿っています。

ここ数年、長尾淳彦会長が東京で制度改革を断行されていますが、すべての柔道整復師が福岡裁判は間違いだったという共通認識を持ち、この業界に秩序を取り戻すために集結するべきです。ネックは公益社団会員の協定と非会員の個人契約の中身に大差がないことです。会員は経済的負担に加え時間的負担を強いられます。どちらにメリットがあるのかと新規開業者が考えた時に、負担の少ない個人契約を選びがちな状況といえます。

しかし本当は施術者個人がひとりで行政や保険者に対峙する必要がないという公益社団会員のメリットは我々の身分や生活を守る上で絶大なものがあるはずです。

会員であるメリットを明確にアピールし、それを拡大差別化し、会員数を増加させ組織率を向上させることが本会の発展には必要不可欠です。

新任理事として、会員の負担軽減と収入所得の増加に直結するようなアイデアを提案し、皆さんと一致団結して平成からのイヤな流れを止め、「令和の逆襲」を引き起こせたら本会も、もっともっとおもしろくなってくるだろうと思います。今回、従来からの保険部のみならず総務部の担当を命じられたのは幅広い視野で取り組むようにとの長尾会長のご配慮と心得ております。どうか皆さんご協力賜りますようよろしくお願い致します。

就任の挨拶



監事 見原 誠

令和を迎え会員の皆様におかれましては、益々ご清栄のことと存じます。

6月9日(日)、総会におきまして、皆様のご信任を受け監事を拝命致しました。この紙面をお借りいたしまして、ご挨拶させていただきます。

平成27年度から前任の監事より引き継がせていただき、委託監事である弁護士の中田順二

先生と共に今期で3期目、2年間の監事業務に着かせて頂きます。

今期は、長く本会に尽力いただきました岡出達也先生に代わり1名の新理事の加入があり、一部事業形態や担当理事が変更し、長尾会長の下、新体制でのスタートとなりました。今年度は、通常行事の他、周年事業や新会館の建設、移転という大きな事業もあり、それに伴う新たな取り組みや事業も行われていくものと思われませんが、近年、我々を取り巻く情勢は益々厳しく、我々京都府柔道整復師会も個人契約者の増大による会員の減少等、様々な解決していくべき難題もあり、より厳格な運営が求められています。

監事の業務とし、本会の運営が公正かつ適正に行われているか、理事の常務が適正に行われているか、会員の代表の一人として今期も見守り監視して行きたいと思っております。

監事の責を担うにあたり、今後とも皆様のご協力とご指導ご鞭撻のほど、宜しく願い申し上げます。

役員選任に係る立会演説会及び 令和元年度 定時総会

令和元年6月9日(日)午前10時から京都ホテルオークラ3階「金剛の間」にて立会演説会が行われました。藤野勝弘委員長の司会により進行され以下の順に各候補者演説がなされました。

- 会長候補 長尾 淳彦会員 (南丹支部)
- 理事候補 谷山 和浩会員 (上京支部)
- 理事候補 安本 彰吾会員 (城陽支部)
- 理事候補 中村 英弘会員 (右京支部)
- 理事候補 田中 弘昭会員 (乙訓支部)
- 理事候補 中田 康人会員 (宇治市部)
- 理事候補 今井 雅浩会員 (中京支部)
- 理事候補 林 啓史会員 (下京・南支部)
- 理事候補 柴田 宗宣会員 (北支部)
- 理事候補 中川 稔貴会員 (西京支部)
- 監事候補 見原 誠会員 (北支部)



立会演説会 立候補者



立会演説 風景



立会演説 選任委員



理事・監事任命式



岡田達也事業部長

演説はおよそ各自2～3分の持ち時間で行われ、午前10時30分頃には終了しました。

午前11時から定時総会が行われ、中村英弘保険部長の司会にて進行されました。

亡くなられた会員に対して黙祷を行い、開会の辞を柴田宗宣副会長が述べられ、長尾淳彦会長の挨拶が行われました。そして、新入会員紹介の後、議長・副議長選出となり議長に柴田宗宣会員、副議長に安本彰吾会員が選出されました。

第一号議案は（公社）京都府柔道整復師会役員選任を藤野勝弘役員選任委員長が各信任を問い各理事・監事の決定をいたしました。

第二号議案は平成30年度事業報告を岡田達也事業部長が行いました。

第三号議案は平成30年度決算報告を谷山和浩経理部長が行い、監査報告は見原誠監事が行いました。

その後、長尾淳彦会長からの報告事項、中田康人総務部長の報告事項、田中弘昭学術部長からのお知らせがあり、林啓史副会長の閉会の辞にて午後0時40分に定時総会を終了いたしました。



谷山和浩経理部長

定時総会懇親会

定時総会に引き続き、午後1時から京都ホテルオークラ3階翠雲にて定期総会懇親会を開催しました。中田康人総務部長の司会のもと、長尾淳彦会長から挨拶があり、先の総会にて選任された新理事を紹介しました。藤野勝弘相談役の乾杯で懇親会が始まりました。

懇親会の中ほどで、大塚建彦亀岡市議会議員（南丹支部会員）から今年1月に行われた亀岡市議会議員選挙の支援のお礼を述べられ、今後の亀岡市政に対する抱負を述べられました。

林啓史副会長の閉会の挨拶を以って、定時総会懇親会を終えました。



長尾淳彦会長 挨拶



懇親会にて新役員



懇親会司会 中田康人総務部長



藤野勝弘相談役乾杯の音頭



大塚建彦会員



林 啓史副会長 閉会の辞

令和元年度 役員・役職

役職・部署・氏名			
会長	長尾 淳彦 (南丹)		
副会長	柴田 宗宣 (北) 担当：学術部・事業部・広報部	林 啓史 (下京南) 担当：総務部・経理部・保険部	
総務部	部長 中田 康人 (宇治)	副部長	今井 雅浩 (中京)
経理部	部長 谷山 和浩 (上京)		
保険部	部長 中村 英弘 (右京)	副部長	今井 雅浩 (中京)
学術部	部長 田中 弘昭 (乙訓)		
事業部	部長 安本 彰吾 (城陽)		
広報部	部長 中川 稔貴 (西京)		
指定居宅介護支援事業所	代表	長尾 淳彦 (南丹)	担当理事 中村 英弘 (右京)
	担当	岡田 達也 (東山山科)	管理者 森田 加奈子
京都市伏見地域 介護予防推進センター	代表	長尾 淳彦 (南丹)	担当理事 中村 英弘 (右京)
	担当	岡田 達也 (東山山科)	

敬称略

活動報告

第23回京柔整会ゴルフコンペ

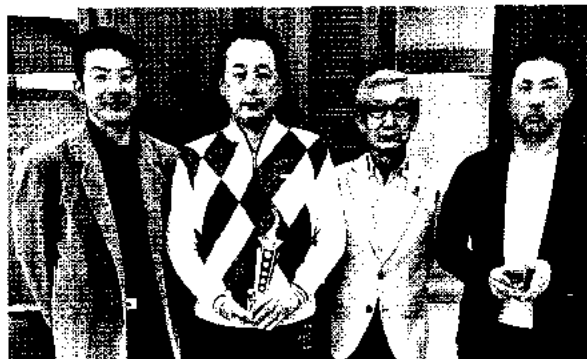
京柔整ゴルフ同好会 山形 高明

平成31年4月14日(日)に、第23回京柔整会ゴルフコンペを京都大原パブリックコースで生憎の雨の中、同好会メンバーで競技を行いました。市内は桜が散り始めましたが大原は満開でした。

熱戦が繰り広げられる中、優勝は城陽支部の伊藤友雅会員、準優勝は左京支部の山形高明会員3位は中丹支部の中濱純夫会員という結果になりました。

コンペ終了後、表彰式とあわせて会食が行われゴルフ談議や仕事の話をしつつ交流を深め、林啓史会長の挨拶で閉会となりました。

次回は10月22日(火・祝)を予定しておりますので、ぜひ多数のご参加をお待ちしております。



京都府柔道整復師会 新会館建設予定地での地鎮祭

令和元年5月18日(土)午後2時から、新会館建設予定地での地鎮祭が執り行われました。

地鎮祭とは、土木工事、建築などを行う際にその土地の氏神に対して、土地を利用する事の許しを得る儀式の事です。神式と仏式があり今回は神式で行われました。

松尾大社の神主様をお招きし長尾淳彦会長はじめ執行部役員及び株式会社エルハウジング関係者、有限会社T's設計舎関係者らが参加し儀式は執り行われました。

流れとしては

- ・開式の辞（開始の挨拶）
- ・修祓の儀（参列者、お供え物のお清め）
- ・降神の儀（氏神を迎える儀式）
- ・献饌（神に祭壇のお供え物を食していただく儀式）
- ・祝詞奏上（その土地に建物を建てる報告をし安全を祈る儀式）
- ・四方祓（土地の四角のお祓い・お清め）
- ・地鎮の儀（鎌を使った刈初、鋤を使った穿初、鍬を使った鍬入れの儀式）
- ・玉串奉奠（玉串を祭り拝礼）
- ・撤饌（神様へのお供え物を下げる）
- ・昇神の儀（神をもとの御座所に送る儀式）
- ・閉会の辞（地鎮祭の終了）
- ・神酒拝戴（土器の盃にお神酒を注ぎ乾杯する）

の順に行われ、午後2時半頃に地鎮祭は無事に終了いたしました。

尚、新会館は鉄筋コンクリートの4階立てビルになる予定です。

次号153号では、新会館の特集を予定しています。



地鎮祭開始



長尾淳彦会長



集合写真

支部だより

中京会開催

通信員 細川 義晃

平成31年4月13日(土)7名の会員の出席で定例となる中京会が五条木屋町上る「鶴清」にて開催されました。

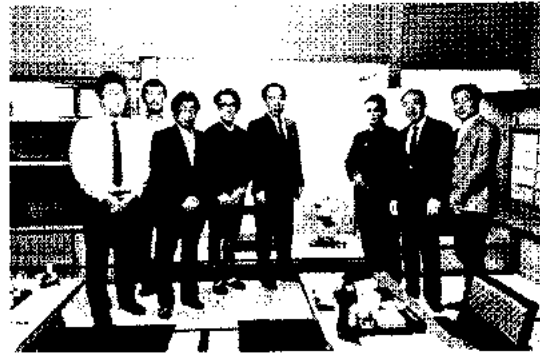
お忙しい中、長尾淳彦会長に出席頂き、現在の柔整情勢や新館建設後の事業構想、匠の技プロジェクトによる技術の伝承など、色々なお話が伺えました。

柔道整復術が公認されて100年を迎えます。業界を取り巻く環境は年々厳しくなりますが、将来に誇れる業界にする為に団結して行く事が大切だと実感しました。

次回の中京会には一人でも多くの会員の方にご出席頂けるよう、支部活動に努力していき

たいと思います。

ご協力を宜しくお願い致します。



支部だより

中丹支部保険講習会

通信員 山根 文彦

令和元年5月25日(土)福知山市的場柔道場にて、中丹支部保険講習会を本会から中村英弘保険部長を講師にお招きして開催しました。

昨年からの月1回の支部会で保険のことや看板、広告等の意見が出て、これをきっかけに開催の運びになりました。講習会では、最近の保険情勢、事前に用意した質問の返答、その場で

の質疑応答がありました。明日からの通常業務に生かせる内容で、少人数での開催でもありましたので身近に話ができ、大変有意義な時間になりました。

中丹支部全員参加の関心の高い講習会でした。



会員の動静

新入会員紹介

長尾裕次郎 (南丹支部)
 (6月入会) 長尾接骨院
 〒621-0011
 京都府亀岡市大井町土田
 2-11-1
 Tel: 0771-22-3430



退会

5月 西野慎太郎 (乙訓支部)

掲示板コーナー

京柔整カレンダー

		柔整関係	京都の行事
7月	28日(日)	第45回近畿ブロック柔道大会 (尼崎 ベイコム総合体育館)	
8月	1日(木)~15日(木)		京の七夕 堀川エリア、 鴨川エリア、梅小路エリア、 北野紙屋川エリア、 岡崎エリア
	7日(木)~10日(日)		五条坂 陶器まつり
	16日(金)		大文字五山の送り火
	25日(日)	第31回日整全国少年柔道京都大会 (旧武徳殿)	
	30日(金)	京柔整会報153号 投稿締め切り	
9月	~9月末		貴船の川床、鴨川納涼床
10月	12日(日)~14日(月)		壬生狂言
	14日(月)	第43回日整全国柔道大会 (講道館) 第28回日整全国少年柔道大会 第9回形競技会	
	20日(日)	第44回近畿学術大会滋賀大会 (ピアザ淡海) 京柔整会報153号 発刊	
	22日(火)		鞍馬の火祭
	26日(土)		時代祭
	27日(日)	第73回京都接骨学会・保険講習会 (京都労働者総合会館 ラボール京都)	
	3日(日)	第31回市民スポーツフェスティバル救護活動	
11月	23日(土)~24日(日)	第28回日本柔道整復接骨医学会学術大会 (東京有明医療大学)	
	29日(金)	京柔整会報154号 投稿締め切り	

毎月、第3土曜日に保険説明会が開催されます。(詳しくは事務局まで問い合わせてください)

編集後記

- 新役員・役職決定に伴い、今回から広報部に仲間入りさせて頂く事になりました。広報活動という事自体、未経験ですので不安ではありますが、周田の方のバックアップを受けながら、先人の方々の編集方針の枠組みを最大限利用し、微力ではありますが、少しでも会の為になればと思っておりますので、広報部共々ご協力を宜しくお願いします。 大西寛美
- 未来のことはわからないが、確実にわかっていることがある。少子高齢化だ。人口ピラミッドは予想の通りになり、人口減少は避けられないだろう。第2次ベビーブームの人たちが労働力としてカウントされている間、現在の社会保障制度は成り立つと思われるが、その後は非常に厳しい現実を突きつけられることになるだろう。約20年後、どのような社会が待っているだろうか。 森田康裕
- 相変わらず気候変動は続いているようで地球の安定がいつまで続き、人の営みがどれくらい長く続いて行くのか誰にも読み取ることはできない。今回、色々思う処もあってイギリスに来てこれを書いている。すべては大いなる流れの元では一瞬の出来事かもしれない。地球を愛し、人を愛し、環境にも留意していきたい。 Yujii
- 今年はいつもの年より熟くなるのが遅かったのか、プランターのトマトが赤くなり始めたのが6月でした。地球温暖化のせいか梅雨も雨が降る日と降らない日があきまりして、日本も亜熱帯気候に近づいているような気がします。地球にやさしくしてあげなかったせいでしょうか。人間に都合の良いことばかりしていると今度はもっと酷いことになるかも。誰かのためでなく自分の子供や孫のためと考えれば何かできるような気がします。 nobu
- 今年2019はラグビーのワールドカップ。近年、テレビではワールドカップや世界大会、チャンピオン大会など各種スポーツの大会がテレビの番組欄を賑やかしている。スポーツ好きな小生には大変喜ばしく思い、国際的にもランキング上位に日本人選手が頭角を現してきた恩恵でもあると思う。しかしこれは選手所属団体の枠を超えて、トップアスリートが年何回百日を一緒に過ごし技を競い合っ、練習と遠征を繰り返してきた結果でもあるようだ。柔道整復師は団体にも所属しないで治療という舞台に立てるようになった。異国同舟ながら向かうベクトルが一緒ならば良いのだが、いかんせん一人一人が船頭となり港に舟がひしぎあっている状態のようだ。交通整理ならぬ、日本柔道整復師会、京都府柔道整復師会が先導して同じ方向に航路できる方法を考えたいものだ。 ☆nakatoshi☆
- 今年で年号も平成から令和に変わり、新しい時代の幕開けとなりましたが、私どもにとっても良い変化のみられる時代となって欲しいものですね。私、数年間広報部で広報活動に参加させて頂いて居りましたが152号をもって部員を辞めることになりました。思い返すと部員の先生方の足を引っ張ることも多々あり、沢山ご迷惑をお掛けしました。そんな私ですが少しでも部員の皆様のお役に立っていたなら良いかと思っております。この場をお借りして一言お礼申し上げます。 しんじ

次号 しめ切り 8月30日

京柔整会報 機関誌 152号

令和元年7月20日

発行者 公益社団法人 京都府柔道整復師会
会長 長尾 淳彦

編集責任者 広報部 中川 稔 貴

発行所 京都市中京区壬生松原町16番地 室谷ビル3階
☎ 京都(075)813-1156
(広報部)

印刷所 奥原印刷紙行
京都市西京区松室北河原町205
TEL.(075)381-5611
FAX.(075)392-0111

導入実績10,000件以上!

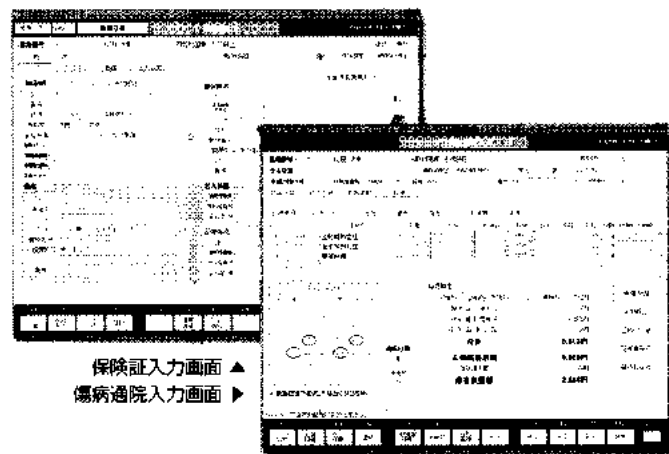
接骨院・整骨院専用のレセコンなら『三四郎くん』

公益社団法人 京都府柔道整復師会でも導入率No.1!

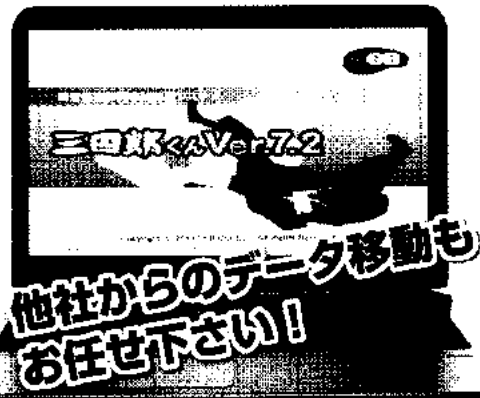
柔道整復師向 事務管理システム

三四郎くんVer.7.2

療養費改正等の保険改正にすばやく対応。迅速サポートで好評を頂いている『三四郎くん』は、常に進化を続ける信頼と実績の事務管理ソフトです。



保険証入力画面 ▲
傷病通院入力画面 ▶



他社からのデータ移動も
お任せ下さい!

※一部ご希望に添えない場合があります。

柔道整復師限定

Viamo sv7 / HS-2200

特別価格にてご提供致します!

詳しくは担当営業にお尋ね下さい。



医療機器認証番号 229ACBZX00025000
製造販売元: キヤノンメディカルシステムズ株式会社

医療機器認証番号 225AHBZX00004
製造販売元: 宇多電子株式会社



【東京ショールーム・SSB研修センター】
東京都千代田区神田三崎町 2-7-10 帝都三崎町ビル 7F

超音波画像ファイリングシステム

ウルトラ三四郎 Next



大切な超音波画像をUSBメモリで
簡単取り込み・保存できます!

超音波画像観察装置 ラインナップ

骨・軟骨・筋・腱・靭帯などがリアルタイムに観察できます。

※その他、様々な機種を取り揃えております。



Viamo c100

医療機器認証番号
226ACBZX00020000
製造販売元:
キヤノンメディカルシステムズ株式会社



ARIETTA Prologue SE

医療機器認証番号
227ABBZX00109000
製造販売元: 株式会社日立製作所



SONIMAGE HS1

医療機器認証番号
226ABBZX00051000
製造販売元: コニカミノルタ株式会社

デモンストレーション
好評受付中!

SSB 株式会社 エス・エス・ビー

<https://www.sanshiro-net.co.jp/>

【関西営業所】 ☎532-0011

大阪市淀川区西中島4-13-24 花原第3ビル405号
TEL 06-6390-3462 / FAX 06-6390-3463

最新柔整情報が読める!! 柔整ホットニュース
▶▶ <http://www.jusei-news.com/>






 学校法人
 明治東洋医学院

スポーツ × 医療

「人の役に立ちたい」～その想いに応える学び～



- ◎ 中学・高校保健体育 一種免許状取得可能 ※ 皇族大学との協定による
- ◎ 鍼灸師 + 柔道整復師のWライセンス取得を全面サポート
- ◎ 明治国際医療大学認定資格「メディカルアスレチックトレーナー」育成

こころ和らぐ医療を創造する

明治国際医療大学

〒629-0392 京都府南丹市日吉町
 TEL 0771-72-1188(代表線) FAX 0771-72-1189
 URL <https://www.meiji-u.ac.jp>



- 看護学部 看護学科
- 保健医療学部 柔道整復学科 救急救命学科
- 鍼灸学部 鍼灸学科

誰かの支えになる喜び、アスリートを支える医療人へ

明治東洋医学院専門学校

〒564-0034 大阪府吹田市西御旅町 7-53
 TEL 06-6381-3811 FAX 06-6381-3800
 URL <https://www.meiji-s.ac.jp>



- 鍼灸学科 [医療専門課程3年制]
- 柔整学科 [医療専門課程3年制]

